

2009年東京大学附属病院、2012年山口大学  
 付属病院・大分付属病院が選んだ海外研修  
 先。経験と知識豊かな現地日本人スタッフ  
 による安心サポート

# 海外研修 看護学科対象

米国・ロサンゼルス 研修6日間プラン(カスタマイズ可能)

		午前	午後
1	月	日本発 ロサンゼルス着	ロサンゼルス市内観光後 ホテルチェックイン
2	火	研修オリエンテーション <b>講義①</b> ◆ 米国医療制度概要 ◆ 各医療サービスと患者の流れ (急性期病院、準急性期病院、専門外来、在宅医療等の連携)	<b>現場視察①</b> ◆ <b>大手総合病院(急性期)</b> - ER - ICU - 一般病棟・産科 - 看護師による講義 (看護師の勤務体制、実際の業務内容、研修制度、他)
3	水	<b>講義②</b> ◆ 米国医療保険制度とマネージドケア - 公的保険制度 - 民間保険制度/マネージドケア	<b>現場視察②</b> ◆ <b>大手専門病院 マグネット病院認定</b> - 新生児ICU - 一般病棟 - 心・肺移植ユニット - 看護管理職による講義 (患者とのコミュニケーション、医療ミス防止対策、他) - 現地看護学生との交流会
4	木	<b>講義③</b> ◆ 米国正看護師(日本人)による講義 - 米国看護職とその展望 - 病院勤務の内容・経験談 - チーム医療のリーダーとしての役割 - 日米看護の比較	<b>現場視察③</b> ◆ <b>準急性期病院</b> - ICU - 一般病棟 - リハビリ科 - 呼吸器疾患療法マネージャーとの面談
5	金	<b>講義④</b> ◆ 米国在宅医療 - 在宅医療の対象患者・サービス内容 - 在宅医療での正看護師の役割  ◆ 米国ホスピス医療 - ホスピスの対象患者・サービス内容 - チームアプローチと各メンバーの役割	<b>現場視察④</b> ◆ <b>ホスピス施設</b> - 設備見学 - 看護師との質疑応答 - ソーシャルワーカー・宗教家による講義 (精神ケア、死後のサポートプログラム、他)
6	土	終日自由行動	
7	日	終日自由行動	
8	月	◆ <b>UCLA大学 キャンパス見学・自由行動</b>	<b>現場視察⑤</b> ◆ <b>UCLA大学病院 マグネット病院認定</b> - CTICU(心臓胸部部門 ICU) - 癌病棟 - 専門外来センター - 看護管理者との質疑応答
9	火	<b>現場視察⑥・ボランティア</b> ◆ <b>総合シニアコミュニティ</b> - ナーシングホーム(療養型施設) - 認知症ユニット - 介護施設 - リハビリ部門 - 臨床管理者(看護師)による講義 (慢性疾患管理、認知症患者への対応、他)	- 老人学エキスパート(元・看護師)による講義 (シニアとのコミュニケーションのコツ、鬱や不安症などの精神疾患のサインを見逃さない方法、家族サポート) - ボランティアを通じての異文化交流  ◆ <b>研修のまとめ、質疑応答</b> ◆ <b>米国看護研修 修了書授与</b>
10	水	ホテル チェックアウト ロサンゼルス発	
11	木	日本着	



病院・施設の都合により見学場所が変更になる場合がございます。  
 その他要望に応じて視察内容をアレンジいたします。

## ミレニア・エデュケーションのご紹介

医療・福祉研修実績20年以上、過去受講者数 8053名。2009年東京大学附属病院、2012年山口大学付属病院・大分付属病院が選択した海外研修先。米国ヘルスケアにおいて、在宅医療・介護サービス提供社として20年以上の臨床活動とネットワークを活用。事前のニーズ把握から日米医療システムの比較解説、現場通訳までのトータルコーディネートにより、高度な専門性と高い満足度を保証。

# 海外研修 看護学科対象

米国・ロサンゼルス 研修6日間プラン(カスタマイズ可能)



アメリカで看護研修を行うメリットは？

＝「看護師がここまで活躍できる」現場を体感！

- ✓ アメリカでは、看護師が医療チームリーダー  
病院入院患者に対し、看護師が常在しない医師の代わりにアセスメントを実施し、看護診断を立て、医師の監督の元に看護ケアの実践を行います。
- ✓ ナース・プラクティショナーやクリニカルナース  
スペシャリストなど上級看護師が活躍  
医師の監督下で診断・処方ができ、医師を補うナース・プラクティショナーや、スタッフ教育・リサーチを専門的に行うクリニカルナーススペシャリストが活躍しています。

生の声を聴き、仕事の喜び・大変さ、充実感をしっかり感じとる事ができます。

## 》 研修プログラムのメリット

日米両方の正看護師ライセンスを持ち、現在UCLA大学病院にて勤務する日本人看護師による日米看護比較の講義。実際の業務内容・医療チーム内での連携など、症例を使って分かりやすく説明。

全米看護協会から「最高の看護ケアを提供する病院」と認められたマグネット認定病院を見学し、看護のベストケアを提供する為のシステムについて現場看護師からしっかり学べる。

ナーシングホームで患者様に対するボランティアや、病院内での看護学生との交流を通し、異文化交流ができる。英語に自信がなくても、現地日本人スタッフがしっかりサポートするので安心。

病院視察の前に、米国と日本の病院の比較、医療保険制度などのバックグラウンドを日本語でしっかり予習、現場スタッフの話がよく理解できる。通訳もとても分かりやすいと評判。

予算とニーズに合わせて、日程や研修内容を自由にアレンジ可能。  
研修終了後には、米国看護研修修了書がもらえます。

### 学生の感想

研修を通して、自分の目指す医療従事者のイメージが明確になったように感じる。また、現場スタッフの話をたくさん聞いて、普通では学べない事を多く吸収できたし、励みにもなった。これから、もっと真剣に勉強して必ず質の高いサービスが提供できる看護師になりたい。



### 》 研修内容のお問い合わせ

ミレニア・エデュケーション  
Millennia Holdings, Inc.  
3731 Wilshire Blvd. Suite#900  
Los Angeles, CA 90010, USA  
Tel: 国番号+1(213)252-1230  
E-mail: [info@iryu-kenshu.com](mailto:info@iryu-kenshu.com)  
(日本語での対応可)  
URL: [www.iryu-kenshu.com](http://www.iryu-kenshu.com)  
担当: 河内、松本